

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	利用者が高齢化に伴ったと同時に介護度が進み親しい方との交流も少なくなってきた。馴染みの場へ行くことも困難になり、どうやって交流していくのか	ご家族に協力を頂きながら 少しでも出来る事を行っていく。	ご家族から情報を頂き 写真などからでも 馴染みの場所 親しい方との交流が出来るように取り組んで行く。	6ヵ月
2	49	重度化に伴い 屋外へ出る機会が難しくなっている。	その方にとっての 意義ある外出とは。	状態に応じては ホームの外で太陽の光 風 匂いを感じ 草花を見る事もいいのではないか。写真などを使って 行けない場所へ気分だけでもタイムスリップできるよう支援していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。